

2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2019年10月31日

上場会社名 株式会社日本エム・ディ・エム 上場取引所 東
 コード番号 7600 URL http://www.jmdm.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大川 正男
 問合せ先責任者 (役職名) IR部長 (氏名) 棟近 信司 (TEL) 03-3341-6705
 四半期報告書提出予定日 2019年11月14日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	8,782	16.3	1,266	47.4	1,223	47.1	922	55.1
2019年3月期第2四半期	7,551	14.2	859	5.6	831	6.3	594	22.1

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 759百万円(△17.7%) 2019年3月期第2四半期 922百万円(82.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	34.93	-
2019年3月期第2四半期	22.53	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	23,958	15,755	65.5
2019年3月期	23,492	15,233	64.7

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 15,700百万円 2019年3月期 15,188百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	-	0.00	-	9.00	9.00
2020年3月期	-	0.00	-	-	-
2020年3月期(予想)	-	-	-	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,750	12.1	2,850	27.5	2,770	25.4	2,050	3.3	77.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 ー社(社名)ー 、除外 ー社(社名)ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	26,475,880株	2019年3月期	26,475,880株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	74,613株	2019年3月期	74,540株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	26,401,302株	2019年3月期2Q	26,401,359株

(注) 役員向け株式交付信託が保有する当社株式が、期末自己株式数及び期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含まれております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

・当社は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布した資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

2019年11月7日(木) ……機関投資家・アナリスト向け決算説明会

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8
3. その他	9
販売実績	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当企業集団の当第2四半期連結累計期間における売上高は8,782百万円(前年同四半期比1,231百万円増、同16.3%増)、営業利益1,266百万円(前年同四半期比407百万円増、同47.4%増)、経常利益1,223百万円(前年同四半期比391百万円増、同47.1%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益922百万円(前年同四半期比327百万円増、同55.1%増)となりました。

売上高は、日本国内において本年4月に段階的な償還価格の引下げが行われましたが、人工関節分野、骨接合材料分野及び脊椎固定器具分野の売上が順調に推移したことから、前年同四半期比14.5%増の5,251百万円と伸張しました。米国においても人工関節分野の売上が堅調に推移し、外部顧客への売上高はUSドルでは前年同四半期比20.3%増、円換算後は前年同四半期比19.2%増の3,531百万円と伸張しました。

人工関節分野は、日本国内において人工股関節製品「OVATION HIP システム」及び人工膝関節製品「BKS TriMaxPS」の売上が順調に推移し、米国においても人工膝関節新製品「BKS Revision Tibial Cones」、「BKS Revision Sleeves」の売上が順調に推移したことから、日本国内及び米国の売上高合計は前年同四半期比14.5%増(日本国内7.4%増、米国19.3%増)の5,683百万円と伸張しました。

骨接合材料分野は、「OM Femoral Nail システムⅢ(製品名:ASULOCK)」の売上が堅調に推移したことから、日本国内の売上高は前年同四半期比15.0%増の1,767百万円と伸張しました。

脊椎固定器具分野は、日本国内において「KMC Kyphoplasty システム」の売上が順調に推移し、日本国内及び米国の売上高合計が前年同四半期比26.1%増(日本国内26.8%増、米国7.7%減)の1,127百万円と伸張しました。

売上原価率は、自社製品売上高比率が83.0%(前年同四半期は87.6%)に低下したものの、米国子会社の自社製造能力拡大や海外調達の強化等による製造原価低減効果により、28.9%(前年同四半期は29.0%)となりました。

販売費及び一般管理費合計は、支払手数料、減価償却費の増加等により、前年同四半期比10.6%増の4,982百万円となりましたが、売上高販管費率は56.7%(前年同四半期は59.6%)に低下しました。

営業利益は、売上高の増加、売上高販管費率の低下により、1,266百万円(前年同四半期比47.4%増)となりました。

経常利益は、受取手数料5百万円など営業外収益を10百万円計上し、支払利息45百万円など営業外費用を53百万円計上した結果、1,223百万円(前年同四半期比47.1%増)となりました。

特別損益は、米国販売先での預託在庫の損害に対する受取補償金103百万円を特別利益に計上し、医療工具などの固定資産除却損17百万円及び米国子会社での訴訟和解金33百万円を特別損失に計上しました。

その結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は922百万円(前年同四半期比55.1%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①日本

売上高は5,253百万円(前年同四半期比14.5%増)、営業利益は545百万円(前年同四半期比28.5%増)となりました。

②米国

売上高は5,075百万円(前年同四半期比9.3%増)、営業利益は639百万円(前年同四半期比39.9%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比べ466百万円増加し、23,958百万円となりました。主な増加は、商品及び製品622百万円、原材料及び貯蔵品117百万円、工具、器具及び備品87百万円で、主な減少は、受取手形及び売掛金379百万円であります。

負債合計につきましては、前連結会計年度末と比べ55百万円減少し、8,203百万円となりました。主な減少は、支払手形及び買掛金232百万円で、主な増加は、繰延税金負債133百万円であります。

純資産合計は、前連結会計年度末と比べ521百万円増加し、15,755百万円となりました。主な増加は、利益剰余金684百万円で、主な減少は、為替換算調整勘定159百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年4月26日に公表いたしました2020年3月期通期連結業績予想を修正いたしました。具体的な内容につきましては、本日(2019年10月31日)公表いたしました「2020年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、連結業績予想の前提としている対ドル為替レートは1ドル110円です。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,261,419	2,189,977
受取手形及び売掛金	4,575,784	4,196,496
商品及び製品	6,407,913	7,030,016
仕掛品	345,488	289,194
原材料及び貯蔵品	976,158	1,093,660
その他	246,228	303,771
貸倒引当金	△12,350	△11,204
流動資産合計	14,800,643	15,091,912
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	710,122	706,286
機械装置及び運搬具(純額)	239,205	311,612
工具、器具及び備品(純額)	4,376,662	4,464,217
土地	1,988,783	1,988,017
その他	47,385	27,681
有形固定資産合計	7,362,159	7,497,815
無形固定資産	182,268	174,051
投資その他の資産		
繰延税金資産	1,101,717	1,147,436
その他	45,497	47,116
貸倒引当金	△11	△13
投資その他の資産合計	1,147,203	1,194,540
固定資産合計	8,691,631	8,866,407
資産合計	23,492,274	23,958,319

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,060,500	828,202
短期借入金	2,885,397	3,164,380
リース債務	30,621	32,092
未払法人税等	170,732	229,997
未払費用	407,923	411,745
未払金	288,503	261,234
割賦未払金	36,807	21,585
賞与引当金	176,991	158,819
役員賞与引当金	58,660	23,334
その他	24,147	73,490
流動負債合計	5,140,284	5,204,880
固定負債		
長期借入金	1,519,188	1,233,364
リース債務	96,117	86,702
退職給付に係る負債	1,008,861	1,047,388
役員株式給付引当金	42,334	48,436
資産除去債務	28,062	28,249
長期割賦未払金	3,097	—
長期預り金	6,500	6,500
繰延税金負債	414,285	547,590
固定負債合計	3,118,446	2,998,232
負債合計	8,258,731	8,203,112
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,001,929	3,001,929
資本剰余金	2,587,029	2,587,029
利益剰余金	9,378,741	10,062,844
自己株式	△76,268	△76,373
株主資本合計	14,891,431	15,575,428
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	23,141	△1,508
為替換算調整勘定	458,457	298,480
退職給付に係る調整累計額	△184,229	△172,262
その他の包括利益累計額合計	297,369	124,710
非支配株主持分	44,742	55,067
純資産合計	15,233,543	15,755,206
負債純資産合計	23,492,274	23,958,319

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	7,551,079	8,782,781
売上原価	2,189,086	2,534,260
売上総利益	5,361,992	6,248,520
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	129,745	152,064
販売促進費	139,849	163,454
広告宣伝費	15,608	30,230
給料及び手当	1,443,226	1,478,099
退職給付費用	56,071	57,954
法定福利費	131,244	134,866
福利厚生費	88,138	93,428
貸倒引当金繰入額	△1,772	△1,143
旅費及び交通費	156,723	133,702
減価償却費	494,668	597,399
租税公課	60,588	63,473
研究開発費	203,478	243,183
支払手数料	981,156	1,185,525
その他	604,016	649,808
販売費及び一般管理費合計	4,502,742	4,982,047
営業利益	859,249	1,266,472
営業外収益		
受取利息	174	71
受取手数料	5,814	5,688
為替差益	30,396	—
その他	2,847	4,360
営業外収益合計	39,232	10,119
営業外費用		
支払利息	55,994	45,080
為替差損	—	1,824
手形売却損	64	—
シンジケートローン手数料	6,267	2,768
その他	4,418	3,623
営業外費用合計	66,744	53,295
経常利益	831,738	1,223,296

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
特別利益		
受取補償金	—	103,032
特別利益合計	—	103,032
特別損失		
固定資産除却損	17,772	17,270
訴訟和解金	—	33,675
特別損失合計	17,772	50,946
税金等調整前四半期純利益	813,966	1,275,382
法人税、住民税及び事業税	162,912	236,643
法人税等調整額	52,733	103,440
法人税等合計	215,645	340,083
四半期純利益	598,320	935,298
非支配株主に帰属する四半期純利益	3,610	13,047
親会社株主に帰属する四半期純利益	594,709	922,251

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
四半期純利益	598,320	935,298
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	44,796	△24,649
為替換算調整勘定	268,006	△162,698
退職給付に係る調整額	11,800	11,966
その他の包括利益合計	324,604	△175,381
四半期包括利益	922,924	759,917
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	915,056	749,592
非支配株主に係る四半期包括利益	7,868	10,325

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	米国	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,587,401	2,963,677	7,551,079	—	7,551,079
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	1,679,846	1,679,846	△1,679,846	—
計	4,587,401	4,643,524	9,230,925	△1,679,846	7,551,079
セグメント利益	424,680	456,825	881,505	△22,256	859,249

(注) 1 セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去△22,256千円が含まれています。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	米国	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,251,289	3,531,492	8,782,781	—	8,782,781
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,757	1,544,156	1,545,914	△1,545,914	—
計	5,253,046	5,075,648	10,328,695	△1,545,914	8,782,781
セグメント利益	545,773	639,196	1,184,969	81,502	1,266,472

(注) 1 セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去81,502千円が含まれています。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. その他 販売実績

当第2四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称及び品目		当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	前年同四半期比
		金額(千円)	(%)
医療機器類	日本	5,251,289	114.5
	人工関節	2,168,626	107.4
	骨接合材料	1,767,407	115.0
	脊椎固定器具	1,110,124	126.8
	人工骨	117,693	115.6
	その他	87,436	160.4
	米国	3,531,492	119.2
	人工関節	3,514,400	119.3
	脊椎固定器具	17,091	92.3
合計		8,782,781	116.3

(注) セグメント間の取引については相殺消去しております。また、上記金額に、消費税等は含まれておりません。